Note Book.

寿字

第二冊

第壱

Y. H & Co

本間文庫
文庫 14
A 113
4

文庫14
A113
4

美學

緒論

第一 美學ノ定義

美學又審美學トイフ英語ノ Aesthetics 独逸ノ Aesthetik ノ語也西洋ニテハ本来此語ハ希臣ノ αἰσθητικός (Aisthetikos) ニ本ヅキ Anything that has to do with perception by the senses. 即感覺ニ関スルモノトイフ義ニ字義ニハ解セラルヽ語也 Kant アタリマデハ尚同様ノ意味ニ彼ガ哲学中ニハ用ヒラレタレドモ之リ先キ独ノ Baumgarten 氏ナテ之ヲ美学トイフ義ニ初ニ用ヒ来リ次ノ如キガ普通トナルニ至リ甚シク久シキ歴史アルカ故ニ彼土ニテハ殆ド定ジ動カヲ得ズシテ之リテ此語ニ定義ヲ附スルノ必要モ生ジ Philosophy of beautiful (Philosophie des Schönen) トイフニ至リ然レモ我国ニテハ学問全ク異セレバ美学トイフ語ニ直チニ定義ヲ示シ居ル也 然レドモ形式的定義タルニ止マリ居ル一層精密ナル定義ハ直ニ美トハ何ゾトイフ問題ニ移ルガ故ニ美学直チニ研究ニ入ル也、内容的定義ハ美学ノ研究也

第二 美学研究の特質

美学の研究既に述べたる如く一の現象也。現象の特色は主観的なるにあり也。此に主観的とは情的なるに外ならず。主観客観の区別は多義なれども此客観とは知的なるに解すべし。客観とは知的なるに解すべし。客観とは知的なるに解すべし。

スル一ノ判断ニ外ナラズ別言スレバ或ル標示ニ対シ我レガ示ス所ノ終局ノ我ニ取リテハ其標示ガ~~[illegible]~~如何ナル地位ニアルカヲ示スノ價値ヲ示シテ主観ノ表現ハ情ノ外ニ心理的範囲ナキガ故ニ此ノ判断即價値ハ情ノ形ニテ~~[illegible]~~之ヲ表ニ上ラザル得ズ結局美トハ一種ノ情ナリ

但シ斯ノ如ク美ノ客観的~~[illegible]~~研究ヲ否定スルモノニ非ズ何トナレバ情ハ如何ナル場合ニモ全ク標示ヲ離レテ独立スルモノニアラズ標示ノ結果ニ外ナラザルベカラズ結果アルノ理ナケレバナリ而シテ人ニヨリ場合ニヨリ判断一ナラズトスルモ外ナラザル美ト感ジタル人ニ取リ又美ト感ジタル場合~~[illegible]~~標示的ナル面ニ~~[illegible]~~其根據アレバナリ況ンヤ根據ガ普遍的ナレバカ況ンヤ極リ~~[illegible]~~客観的美ト感ジタル標示物ヲ分解シ~~[illegible]~~根據ガ上ナラザルハ知リ難シ~~[illegible]~~美ノミハ主観的ナリトスルモ~~[illegible]~~ベキ或ル程ノ客観的條件アルカ、且シ美学研究ノ上ニ一大~~[illegible]~~覚悟ヲ要シ、之ト共ニ主観ノ即情ノ上ニモ美ノ情トハ如何ナルモノカト行研究ヲ加フル事、之レ最モ美ノ本質ヲ知ルト共ニ又最モ困難ノ研

究也情トハ未ダ全然知力ト根本ヲ異ニスルモノニシテ、研究トハ凡テ知力的論理的ナリ況ンヤ美ノ情其ノモノヲ直チニ分解研究ノ如上ニハ上スル得ズ~~[illegible]~~且ツ感ジテハ其感ジタル所ヲ知力上ヨリ命名シ~~[illegible]~~知力的方面ヨリ分解スルノ外ナキ也 即主観的研究ニハ自然ニ客観的研究モ入リ来タル也 斯クシテ美ノ情ニ対シ如何ナル研究ヲスベキ、~~[illegible]~~之レ亦美学ノ究ムベキ大問題也

斯ノ如クニハ根底ノ研究トシテ美感ヲ要スルガ故ニ美学ヲ研究スルモハ情モ一切科学的研究ニ実験ヲ求ムルト同ジク美ヲ感ジル人ナラザルベカラズ情ノ経験ハ到底~~[illegible]~~完全ニ他人ニ伝ヘ難キモノナレバ甚ダ多ク同感ノ実験ヲ基礎トセザルベカラズ而シテ一方ニ美術~~[illegible]~~実習ヲシテ一方ニ科学的ノ研究ヲ重ンズル要ス →

又美学ヲ研究スルニハ之ヲ~~[illegible]~~把握シ得ベシ又美術実習ニ資スベシト~~[illegible]~~思フハ非ズ也 学術ノ研究ハ~~[illegible]~~凡テ知ル能ハザルモノニ非ザルハ勿論、要ハ之レニヨリテ直チニ知識ヲ発展セシメ同時ニ実際ニ資セントスルノミ理

[illegible]ヲ知シバ足リ、而シテ知力ノ其述ハ最モ情ヲ主トスル美ト称セシ、考察力ノ方ニ重アルモニ非ザルヤ明ケシ次ニ批評ハ何人モイフ所ナレド若シ順序ヲイフ時ハ批評ハ美学ノ基礎ニシテ~~[illegible]~~判断ニアザル限リ更ノ批評ハ~~[illegible]~~判断ヲ本トシテ判断シ難キ事ノ~~[illegible]~~主客観ノ状態ヲ分解スルヲ以テザルベカラズ而シテ~~[illegible]~~ニ得シ所ノ理性ヲ更ニ一~~[illegible]~~原理ニ帰納スル時ハ美ヲ生ズ批評ノ~~[illegible]~~目的ハ科学的ニ美現象ヲ研~~[illegible]~~究シテ之ガ理性ヲ発見セントスルモノイフベシ美学ニヨリテ批評ヲナスニハ我ガ只場合ニヨリテハ絶体的ニ一系ノ新説ヲ假リテ予定ヲ立ル場合ニ在テ其説ヲ見ルベキモ而モ批評ハ多ク現世ノ要合見ニテ以テ判断ヲ左右スルニハ必ズ判断美学ノ説ヲ見ルベキモ

或ハ客観的方面ノ研究ニハ情ノ経験ヲ要セズ他人ノ美トイフニ就テ研究スルハ~~[illegible]~~ヲトイフ~~[illegible]~~ナレド~~[illegible]~~美ハ情ナレド美ノ情ヲ表ハシ~~[illegible]~~眼耳ノ~~[illegible]~~客観ハ標示的ニモ其ノ客観ト同一物ニシテ而モ同一ナガラ別ナルカヲ知ルベカラザルベシ美ノ~~[illegible]~~條件ハ文ニシテ客観化シ居ラザルカヲ知ルベシ而シテ美ノ客観的研究ハ客観的研究ト同ジク~~[illegible]~~原理ニ帰スルガ如シ

客観的研究

要スルニ美学ノ研究ハ一種ノ学問トシテ多数人ノ要求ヨリ生ズルモノ也更ニ進ミテ論ズレバ同様ナル美ノ標準ハ~~[illegible]~~或ハ標準科学ナルガ如ク最モ標準ヲ以テイフ~~[illegible]~~シ得ベキノ標準ハ~~[illegible]~~判断スルノ標準ハアラズシテ判断ノ美ト~~[illegible]~~呼ブベキヤ否ヤノ標準也心ニ感ズル快ト感ジルモノガ其標準ヲ知リ得メニ快ト感ズルモノニハアラズ且同ジク快ト感ジナガラ甲トイフハ標準ノ異ナルガ為メニ~~[illegible]~~一ハ美トイヒ他ハ美ナラズトイフ時何レガ正シキカヲ~~[illegible]~~判ズルモノ也~~[illegible]~~情上ノ判断ニハ知力的標準ハ用ヲナサズ唯ダ情ノ美ナルモノヲ示シ為ニ感ズベキ力ノミ~~[illegible]~~ナレバ也

(但し間接にこれを高ならしむるの力はあり)

以上ノ要件ヲ合ハセテ信ズベ

~~[illegible]~~美の分類

第三 美学上ノ術語説

美学研究上ノ重ナル術語ヲ説キテ本論ニ入ル一ハ美ノ分類ニ~~[illegible]~~客観ハ~~[illegible]~~ナル力和聚ニ行ヒ~~[illegible]~~

Natur ト美術 Schöne Kunst トヤリ更ニ美学史上ニハ古代ヨリ今日ニ至ル迄ノ美術上ノ諸問題ニ就キ自己ノ研究ノ全ク研究ノ目的トモ成リ中ニハ此ト作品ノ美ヲ客観ニ論ジテ彼ノ人ムニ此美ノ関係ト上リ出ス事モモリ居ルモ其関係ヲ以テ人ニ何シガ多ク研究ニ供スルカ又何ノ方法ヲ以テ多ク機ニ接シ得ベキカ照ラルカトイフ事モ美ニ関係ヲ有スル人トハ又ハ勉強セリ即チ技術ト制成ト御ト云フモ

研究ニハ

高等四批評ト美学トノ関係ニツイテハ事サマザマモアリ、批評ニ美学ノ必ヲナシトイフハヤハリ誤解ヲ招クノ言ナルニ似タリ、批評ハ多クハ美醜ヲ正シクヨリテ定ムルモノニハアラズ美ノモノ醜ナルモノトイフノハ既定命題トナシ之ニ近似ヲ加フルモノ也故ニ既定命題ヲ提供スルノ即美醜ヲ感(正当ナル)別スルノヲ得ザルモノ若シクハ之ヲ誤ルモノハ既ニ予ノ一歩ニ於テ批評家ノ資格ナキモノ若シクハ誤謬ノ批評ニ入ルモノトリ直後ノ改正ハ如何ナル方法ヲ以テ正シキ批評ヲ得ベカラズ而シテ美学ハ此既定ノ原理ヲ供スルモノ也故ニ批評ヲシテ標準ヲ力アルモノタラシメンニハ美学ノ助ヲ借ルヲ要ス何トナレバ単ニ此美ヲ美ナリト感ジ而シテ直ノ美ナル所以ノ要件ヲ分析シ出シタリトスルモ此要件ガ果シテ信ズベキモノカ否カヲ確カメツキ人ヲ説者皆セシムルノ力薄弱ナレバ也美学ハ此場合ニ足テ進ノ諸多ノ批評的研究ニ統キヲ統一シテ普遍ノ理ニ帰納シ置キ如モノナレバ美学ノ格論ニ照ラシ諸多ノ場合ニ比較研究スルノ方ヲ指定セシム也サレバ批評ハ凡テ

批評ト二種ノ権利（研究ト批評ト）

美学ヤクシテハ成ルベクハ言ハズニ批評ヲ定義シ有價値ニシ強固ニスルガ美学ノ性質ヲ科学ガ指示ヤクシテ与ヘザルニハアラザルモ一層科学ノ範囲ニシ定義セシカバニ若シ批評ト同ジ、サレバ要スルニ美学ガ批評ノ其物ノ当否ヲ判ズルノ標準ニアラズ又美感ノ当否ヲ判ズルノ標準ニアラズ又之ヲ認ムルノ標準ヲ以テ正当ノ美感ノ判断上ニ正当ノ分解批理ヲ加ヘタル批評ノ結論ガ若シ美学ノ結論ト違背スル時ハ美学ノ是正ヲ求ムルノ権利アリ批評ヲ限リトシ若シハ判断ヲ誤リトシテ是正ヲ求ムルノ権ナシ批評トイフ語ヲタダ既定判断ノ分解推理ノ過程ノミ名トスレバ之ガ当否ヲ正シ得ルモノハ論理ニ何トナラバ分解推理ハ先ヅ論理ノ範囲ノ下ニアルモノナレバ也又美感ノ判断ヲモ批評ノ中ニ併ス（論理ノ外ニ）ベシ判断ノ当否ハ只他ノ一層進メル判断ト比較スルノ外ナシ

~~美ノ性質トイフヲ考ヘルニ何ノナラバ美ノ性質ヲ感ジ感ト感ジ感ト感ジ感ニハ絶対的価値ニシテ相対的価値ニシテ相対的価値ニシテ相

トテノ人トノ判断ヲ高下ト別ツシ得シモ
人ト人トノ判断ノバcbヲ〇ラズcbヲ〇カ
サシニ非サルモ自ラ自分ノモ誤リモノ判断
ヲナラバcbヲ〇ノ判ジ得シモ自分ノ判断ヲ自
分デ出スノハ出来ズ第一標準ガ若シ分ガ
ニ〇cb写スノハ出来ルモノナラバ知力ト
~~判断~~ノ判断ノ標準デモノ判断ガ出
ヲナシバ甲ハ乙シニ合セザルハ劣シルナリト
云フリ得シモ分ノ標準ヲアラサルカ故ニ
cbノ判ハ出来ズ結局自分デ知力足ラ
ズ感セザルヲヒハ~~甲ハ~~自分以外ノ人
ノ判断ガ何故ニ劣リ居ルカト云フハ
分ラヌモ自分ノ感ガ判断ナシバモ若シ
自分ガ感ズトスレバ自分ヨリ下ノ他人又ハ
自分ノ感ハ乙シリ本トシテcbヲ〇得ル程
度ハモ自ラ下ノモノ即チ感セザルモノトナ
ルナレバ結局ヤハリ決定ノ我ヲ主トシニ
感セザルモノヲ下トスルモ固ヨリモ
自ラ感ガ劣リタル結果ナレバ美ヲ知力ニ
ヨリ定メシニハアラズ美学的ニ之ガ理由
ヲ決定スルノ外ナキモ結局、判断ノ
人~~自ラ極ニ外極ニ~~自ラ感シタル結果
ニハ下ト申居ルノ理ズ、隨テ自ラ知力

ノ力ニヨリテ進ミル限ズ他人ノ判断ハ
自分ニ合セザレバ皆下ト定ムルハモ美
~~学ニ先ヲ好ニ他人ノ美学~~即自分ノ美
学ニ対サレバ標準ハナシ若シ他人ノ美学
ヲ信ル件ハ之ヲ正シキモノト固ニテ信ジ固
ウシテ~~自~~合シカル判断ヲナスモノナラザル
ベカラズ如キリシスト~~自~~美学ハ外ニ之ニ
ヨリテ感ノ如キ決定スルモノ~~美~~
学ヲ根拠トシテ之ニ合セザルヲ劣ニテ下ナリト
ハイフベカラズ自分ノ感ノ結果ヲカ劣ニテ
ニ合セザレバ下ナルモ感ノ如キモ
下ニ定ムル美学史ノ研究ニヨリ明ニシ

第三 美学史上ノ価値

古来美学史上ニ固ハシカル価値ノ見シニ
第一ハ美ノ発生ノ礼(生ル)楽及ビ干係
ナリ第二ハ美ノ成立ニ関スルモノ第三
ハ美ノ~~[illegible]~~人世ニ於ケル地位ナ
リ、第四ハ美ノ研究ノ仕方ナリ、第一
美ノ発生即チ人ガ美ノ情ヲ覚ウセテ代
表美ト対スル直物ニ即対象ハ何ナル
カトイフニ自然ト美術トノ(Natur und Schöne
Kunst)ニツアルモノ、ナシテ古代ノ
美学者ハ主トシテ美術ノ研究ノ如ク固ト

と自然ノ美トハ多ク考ヘラレタル所美術ノ模倣ノ有シタルモ、~~[illegible]~~ 然レドモ後世ニ及ビテハ自然ノ美ヲ美ノ本ニモスルモノトシ美術ト同様ニ研究ノ目的トセラルベキモノ其ノ事ニ至リテハ古人ハムシロ美術ヲ自然ヨリモ下位ニ置クベキモノトシ自然ノ模写トセラレ模倣説ニ於テカ之ニ従ヒテ近世ニ及ビテハ進マテ美術ノ自然ヨリモ一層美ナル点ヲ強調セラレタリトスベシ模倣ノ説ニテ美術ノ起ルヲ説明シ（ハ是レ）成ストセルモ而シテ美ノ成立ニ関シ之レモノハ美ハ如何ニシテ成立スルカトイフニシテ主観説ノ説ヲ離シ客観ニ美アリトシテ論ズルニ至リテハ主観説ヲ用イタルモノハ其ノ当ニハアラズシテ美ノ成立セシムル材料ニシテ之ニ加ハル要件ノ研究ヲシテ形式説 formal 内容説 material トアリ形式説ハ美ノ材料ニアラズシテ美ノ形式ニアリトシ内容説ハ之ヲ材料ノモノニ求メタリトス古人ハ概シテ形式説ニシテ然レドモ其所アリ之ハ一方ノ事実ヨリスレバ概シテ内容説ナルガ実ノ理

由説ノ如キ之シリ、之シテモ一方ノ事実ヨリ見レバ美ノ成立ハ大部分ニ係ル所ノ相関ヨリ他ニ説ナカルベカラズ而シテハ美ノ命世ニ利用シ他作即チ美ト色彩トノ干係ヨリ古人ハ多ク美ヲ善ニシテハ利用ニ依リ生セシメントシ後世ハ切リテ美ヲ独立シメントスル所ニシテハ利用ト化善トイフノ意ヲ換ヘテ用美ト~~[illegible]~~ 或ハ独立セントス或ハ善トイフノ点ヲ拡大シ或ハ利用ノ点ヲ拡大シテ美ヲ其下ニ属セシメントスル也 而シテハ美ヲ主観ニアリトシテ心理ノ研究ヲ加ヘルカ人ノ客観ニアリトシテ哲理的研究ヲ加ヘルカトイフニアリ古人ハ美ノ価値ニ客観ニアリトシテ書ヲ為シトイフト同ジク之ヲ研究セントシテ終ニ及ブモ客観ニ美アリトシテ其ノ美ノ標準ヲ得ントス討究理想説 形式説アリトセシモ内容ニ入リテモ之シリ難シ最近ニ至シテ美ノ主観ノ研究ニ能ハザル所ノ点ヲ思フテ美ヲ客観ノ主観ノ地ハ心理的研究ニ属シ

と云ふことになりて古ノ形式説ヲモ又純粋説ヲモ又古ノ過程的ノ説ヲモ又後ノ機械的ノ説ヲモ成程ニマデハ調和して得べし又古来ノ説から一定ノ過程ヲ辿りて見んべし ~~特~~ 換言すれば創成説と形式ノ内容と、過程的ニ客観的と、格段的ノ心理的と ~~至れり也~~ 主観的ノ主観的と排れんか

第四 美学史上ノ時期

美学ガBaumgartenカラKantニ至ルモ一科学トセル為ニ断序的ニ見ルノ思考アリ ~~美学~~ 美学史ノ中ニ此ヲ求ムルモ好シ 近ノ希臘時代ニ端緒ヲ開ク也 其次ノ以下八学者ニヨリテ種々ニ時代ヲ割ツレド ~~特~~ 第三世紀新プラトーン学派ノ統即希臘哲学ノ正統ノ絶ツル迄マデヲ希臘時代 ~~ハ~~ 又ハ上世トシ次ノ十六 ~~世紀~~ 紀即哲学史上ノ近世即仏ノDescartesノ出ヅルマデヲ中世トシ之ノ後ヲ近世トスベシ但近世トイフ中ニ ~~ヲ~~ 更ノ近世 ~~人~~ 始ハ十八世紀Baumgartenニ ~~之~~ 起ヲ ~~ハ~~ シテKantニ ~~大成~~

及ビ東洋哲学ノ説ニ ~~ハ~~ 就テハ説ヲ初トスベク十六世紀ノKantマデハKant学説ノ準備期トスベシ後来ノ説ヲ思ヘバ一旦Kant ~~[illegible]~~ 哲学ノ側ニ合体シテ更ニ近世哲学ノ始祖ヲ名ヲ出セシ程ノ事アリ。今ヨリ以上ノ年代ニヨリテ重ナル哲学ノ人名ヲ挙グベシ

~~(希臘時代ニ付テハ~~

~~第四 希臘哲学~~

~~希臘時代ノ哲学思想ヲ研究スルニ当リテ第一ニ注意スベキ事ハ希臘時代ノ哲学ハ~~ ~~[illegible]~~ ~~[illegible]~~ ~~[illegible]

本論 第一

~~第一 科学ノ過ニ於テ目的ニ合スルモノハ美ナリトイフ如キ見解ハ寧ロ美ノ定義ニ近シ~~

希臘美学の概略

希臘時代ノ美学思想ノ特色ノ重ナルモノハ内容ノ上ニテハ美若シクハ~~功利~~合目的トイフヲ美トシカツ形式の上ニテハ均整統一調和ナドイフ~~数~~数学的干係ヲ美トシカツ加之美術ハ模写ナリトイフ根本ノ仮定ヨリシテ模写ノ如何ニ少~~時~~功モシクハ如何ニヨリ現実ニ似ルカトイフ点ニ美アリトシカツ、~~第二~~第二ノ形位ノ上ノ模~~写~~倣ナリトシテ、第四造~~ノ精神上ノ模写ニ入リ如何ニ以テ真精神又ハ美ハ如何ニシテ表現スルカトイフ~~ノ社ノ標現~~~~大意~~現実ノ美ハ如何ニシテ表現セラルトイフ~~模倣~~第三倣ニ入シカツ第四ニ人事ノ精神又ハ善~~ノ~~ノ記事ヲ之ニ寓セシメタルモノヲ美トイフ模倣説ニ入シカツ第四、而シテ其一般大勢ノ傾向ハ形式的トイフベシ。

~~Socrates (470-393 B.C.) ノ学説ハ弟子Xenophonガ記セル Memorabilia ニヨリ~~

~~倫理学説~~

第二 Socrates (470-393 B.C.)

前来ノ話之ヲ要スルニカント哲学ノ認識和ハ
我ノ主観的主要條件ナル快感ノ性質ヲ特
トイフコト学問上ノ問題トシテ上ノ通ニ再考究セン
コトヲ一ノ問題トシテ残存客観的主要條件ハ
~~現象界ノ何物ニコトヲ我ノ現象上ノ~~ 現象界
トイフコトノアラサルモ我ハ如何ニ現象上ノ通ニ
再考究セントコトヲ一ノ問題トシテ残セルモ
故ニカントハ此ノ哲学ハ氏ニ面ハ現
テーヲ表現ノ紙トシ一ヲハ現ノ紙トシ
一ヲ現象ノ紙トシ一ヲ快 ~~感情~~ 来ノ紙
哲学的トモイフベシ哲学的 大陸ノ
学者ハ多ク現象ノ紙ニ入リ英ノ学者ハ
多ク心ノ紙ノ紙ニ入レリ。
海ヲ入レ山ヲ入レ天地ハ我ガ心
内ニ収メ得ベシ而シテ我ガ心内ノ現
象ハ客観的即チ客観ノ方面ト主
観的即チ客観ノ方面トニ分ル客観ハ
直チニ東西ノ世界ヲ感情ハ之ニ対シ
之ハ我ノ想ヲ也感情ハ要スルニ我ノ
yesトNoトノ情 生ノ我ハ
之ニ対スベシ カントノ所説ハ判断
也

サラバ其判断ノ標準ハ如何、快トハ如何

モノヲ感シ若トガ如何ナルモノヲ感ズルカ、因ノ
ヒヅ道理ニ何等カノ我シニ望マシキ状態アリテ
之シニ恰合ナルモノヲ可トシ之シヲ傷フモノヲ否
トスルハ事実ニ徴シテ明カナリ、之シ快苦也
生理的ニ云ヘバ身幾何シノ部分ノ活動ガ順
中枢ノ計画部ニ是認セラレ其ノ活動ヲ継
続セント（なに理論ノ知カラズ）シテ之ニ適当ナル反応活動
ヲ何シノ部分ニ下ラハスモノナルベシ即身體
ガ已シノ部分ヨリ活動ヲ~~[illegible]~~
~~得カ~~テ已シノ発展シタル状態カ又ハ
進ンデアトヲ得ントヲ語ヲ呈スルノ状態ナル
ナルベシ斯ク見ルトキハ快苦ハ至ニ自完
的目的的ノモノタルヤ論ナシ
然ラバ何ヲ標準トシテ快ト苦トスルカヲ定ム
ルニ何シ標準ハ性也敬也之シ~~[illegible]~~
~~敬ト呼ブ~~ 自主性ト他主性トアリ ~~ハ他主敬ニシテ他ノ親族敬也~~
~~自主性ヲ~~ 自主性ニ叶フモノ即自己保存ニ好都合ノモノヲ快トシ又ハ
他主性即社会感ニ好都合ノモノヲ快
トシ其ノ多クモノ皆トス 然シド
モ之ニ合ハ往々ニシテ矛盾又ハ自主性ノ中
ニモ~~[illegible]~~敬ト公敬敬トノ相矛盾アリ甲
乙丙

主性ノ中ニモ近親敬ト同胞敬トノ
衝突アリ、斯ノ如クニ理想ニハ何カノ標準ヲ要ス、局部敬ト全體敬ト
ノ矛盾ハ全體敬ニヨリテ調和セザルベカラズ
其ノ二ハ是ト然トノ二面アリ是ガ正ニ
全體ノ安全ヲ害スル時ハ制ヲ要シ
然ラザル時ハ~~[illegible]~~ 業面ヲ要スル
ニ斯ク見ルトキハ知ルベシ感覚ノ作
用ニ従フベカラズ 吉凶感覚ノ作用ニ
基ク対ノ感覚ヲ害トイフ気ヲ来シ若シ制
制セラ~~[illegible]~~ ルベキノ全ヲ強ノ
完全ニ之ヲ避クルヲ要ス之シ動作ノ
部ナリ、又自主性ノ他主性ニ対スル
関係ハ如何ナル場合ニモ自主性ヲ感ジテ
他主性ニ犠牲トスルヲ要面ニ基ク教ス
ル人ノ道徳的ト風ハ偶然ニ知ル所ナ
アルベカラズ然ラバ根柢ニハ他主ヲ主ト
シ其ノ一部ヲ捧ゲルノ仮アリ又ヲ
他主性中近親敬ト同胞敬トノ矛盾ニ
ハ何ヲモ主トスルノ仮アリ其ノ何ヲモ主トスベ
キモノニ従ヒ何ヲスベキモハ快苦ヲ制スル
ヲ道徳トイフ、即チ道徳ト化義トイフハ自己ノ他主ノ苦ニ近キ何等カノ

極端ニ分チテ二大性トシ、感覚ヨリセバ
快楽ヲ満足スルノ謂ヒナリ、
1、苦痛ハ苦ナル事物ニ傷ヒ
カケテ苦ナル事ヲ覚スル時ハ其苦ハ苦ヲ
セラレ、苦痛アリテ不利益トナリ惨憺ノ
尽トナリ気ノ毒、不便、不安ノ念トナリ
此念ヲ強クスレバ苦ノ快楽ヲ妨クコト
シ、此場合ハ道徳ノ為メ自己ノ良心ノ命ニ
従ヒ進ンデ之ニ応ジ、又苦ハ物ニ傷ヒカケテ苦
ナル事ヲ感覚スル時ハ苦ハ快楽ノ障ケラレ
ヘニ分チテ為メ躊躇ナリ回顧ス
意義トナシ之ヲ要スルニ何レトスルモ道
徳ハ身カラ出ル対ノ快楽ヲ倒ノ内ノ
感スル時ニ成ル又其ハ快楽ノ本質ヲ深く
考スレバ也
更ニ第二ノ為メ略ノ事情ナリシテ絶対
的ノ快楽ノ主ヤリトスレバ之レニ向カフ
ハ道徳ニアラズ寧ロ性ノ命ニ従ヒ
満足ニシテ美トハ此ノ感覚也道徳ハ
快楽ト苦痛トノ対立ヲ意味シ美ハ
美ハ快楽ノ絶対ヲ意味ス故ニ若シ為
メニ性ノ欲スル所ニ従ヒテ結果ヲ結ビ来ラモ

のあらば行動ハ善ナル道徳ニハアラズ
人間ハ道徳ヲ入ヒテ自己ヲ出ヅル時ニ至
極ノ楽ヲ感ズベシ
此ノ意味ヲ正シク美ニモ現実極楽ハ人ノ
其ノ性ノ絶対的満足ヲ図シテノ上ナ
ラザルベカラズ即チ美ノ性ニセントセバ性ノ
満足ノ上ニ現実極楽ノ成ル時ニ
美ノ性ニセントスルニハ性ノ満足ヲ保ニ
上ト主ニシテ可ナリ斯絶対ノ性ノ
ノ満足ガ天ニ昇ルモ可ナリ我ノ足ル
カハ問フベキニ非ズ、
サレド性ノ絶対的満足即チ苦痛ヲ感シ
為セザル快楽ハ如何ニテ得ベキカ実
世間ニテハ或ハ中間ヲ為シ或ハ敢ヘテ他ヲ厭シ
金ヲ出サキ或ハ色ノ善ナルモ新鮮
他スルヲサキ快楽ニ現ル時ニ為ガ善
ニアルモ也 山林ニ入リテ
翠ノ色多ク快適ノ色ノ快楽ヲ味ハフ時
ノ善色ナル快楽也何ニモ新苦痛
ヲ伴ハザル也又食物ノ如キモ
苦ニ中間ヲ得ル者ハ美ノ也又
親ガ子ニ対シ多ク食ハシテ

子

（我れこゝに、1、感ト情トハ別也、2、感ト情トハ再現ナシ、3、感ト性ト情緒トノ強弱性顕見ル也）

ノ是ヒ後ヒ意人ガ己ヲ慰ゲテ意ノ
オ、敵切ニテ希ヲ求ノ全地ヲ
手段也 サレドオ代ハ人生稀ニシテ
一度スレバ事者ニ入リ易シ希望ノ
思慮トヤリ出ル(全トハ此ハ)
事柄アリテ代希ヲ我ガ犯ル快苦
ヲ投ノ代ハ代ハ以ニハ公地ニ入ウ
サレテ初ズ

感情トイフモ一我アリ感ト情トハ別ナ
リ代ニ一感覚アリトセヨ、其ノ感覚ハ
感ニ属ル快又ハ苦ト感ズ之レハ我
レノ性ガ之ニ対シテ荒リタル結果ナリ
我ニ利苦ニシテハ不利ナリト叫ブノ
判断ナリ、様ニ行ヒノ快苦ハ代ノ何
ノ外ナシ即一切ノ快苦ハ感
覚的又純的也 然レニ我レハ
偶イテ代ハ好利又ハ不利ヲ以快
又ハ苦ニ対シテハ快ハ歓シ苦ハ
強イル ノ感ヲ起スヲシ情緒也
故ニ情緒ハ実ハ快苦ノ移ル也
快ハ喜ビシガ故ニ又ハ快ヲ与ヘトスル
ガ故ニトイフ意味也 快也
トイフ意味ニハアラズ 判断ハ苦ニハ

苦ニ対シテ逃ゲル我ガ故ニ也 感
覚又ハ感覚ハ快苦ヲ通ジテ情ニ
移ル也
即チ我レニ利ヲ利即快苦トハ
人ハ肉的ニ我ガ心ノ平均ヲ破
ルト促進スルトノ別也 情トハ之レガ身
ノ全部又ハ部ニ反響スルノ強ヒリ
一度ナル感覚ノ刺戦ガ中枢ニ力
強ノ平均ヲ破ルカモ知ラザリセバ
中枢ニ直ニ苦トイフ感起リ身ノ各部
ニ反響シテ感ヲ起シ、又ハ以ナド
ノ情ヲ起ス 其結果ハ慨シテハ
手ヲ上ゲ使ヲ振ル怒ヲシカニ
死ト叫ブ結果ノ生ル也ト云フモノ
情緒也
サレバ快苦ト情緒トハ常ニ再現ヒツツ
ナシ但ハモ動ナリ初シテ或合ノ結果ガ
快苦ナルト同ジ情緒モ快苦ノ結果ヲ
生ズ得トナラバ中ノ反響スルノ心
陶酔ナルハ其手ヲ上ゲ使ヲ振ル
ヒルモ知ルベシ也 快苦ハ感覚
ニモ情緒ニモ別ニ陶酔シ得 [illegible]
[illegible] 反響 [illegible] 反響ト [illegible]
成ルマデ

物ごと
サテ故今又情的感覚ハ必ズ強ク起ル
ベキ筈ナリシモ今ハ快ト
ナリ何ノ故カ快ハ決ス一体ト成リテ
今ハ快トナリ其ノ際ハ重要ナル性
質ニシテ ハルフアリ又直ニ感覚ニ訴
ヘカラ情ヘ割ニ弱クシテ直ニ肉的快
即快ノ強ク印リテ快ナルモアリ快
ノ際ニ苦ナドニ往々アルコトモ
之ニ反シテ快ニ情ハ強ク苦ニシテ
強ク苦シサトナルモアリ又心的
ハ快ノ強弱ハ情ノ強弱ニ
ズ
系統ハ心的ノ現象ニ関スルモノ也
是ハ直接ニ自覚セシモ

故人ハ先ヅ心的研究ニ重キヲ置ク
上ニ向ッテハ善ノ哲的向既ニ入リ
下ニ向ッテハ善ノ科学的既ニ入ル
之ニ両者ハ善ノ想人ノ心性ニ於ケル
ト云フ両者ハ善ガ成ス所ニ
之ノ科学的分解ト云フ
心的上ニ於ケル感情ノ二ツアルハ
研究ト云フ所ニ入ルガ如シ一ハ
自然ニシテハ自然ノ代表ニシテ他ハ之ニ
対スル我ノ経験也、我也、
故ニ感覚ハ必ズ結合スルハ是ナシ
感情ニハ色アリ、快苦感覚也情
ハ之ニ続クモ行動也変ト
情ハトカ外ノ「実体ナシ快
苦ニシテ也ツナガ、而シテ両人間ノ
我ニ到ルモノハ快苦ニアル
快ハ我ノ経験ニシテ直ノ
快 而シテ生理的ニハ快ハ我
ガ一ツノ系統ノ事情也 正常也
Normalitiニ見ルモ也 之味ハ快
快苦ハ自然ニ実ス、我ガ自然也ノ
情也ト云ヒ何ニナル
サレ共自然ノ保存ナクシテハ何モ出来ズトイフノ也

二対角的計畫ニ代ヲ計ニアルヲ為シテ
可変ニ対シテ見ルニ我レハ何ヲ以テ故ニ
ルカ我等ノ impuls ヲ他ニハ与印象アリ

今他ニノ対象ヲ[illegible]ヲ要スルニ使
トイフノ目的トスルトキハ一体何ヲ為ス事ニシテ
初モ様等ノ物ヲ[illegible]ヲ以テ之ヲ
ハ刺戟ノ強クスル一ヲ也即チ直視的ニスル
ノ也又内容ニモ有リ刺戟ノ
変アリ之ノ為ヒシ利用スルモ一ヲ也
之ガ第一ニ直視ハ強イシ再視ハ弱シト
何ノ事ノ利用スヲ強クスルニハ直視的
内容変化ニスルノ必要アリ、サレド又之ニ
ニ種類ノ代エスト

凡テ外ノ物体ヲ得ルモハ変化ナル
物ヲ云フ事ナリ

内容等形式等

快にす

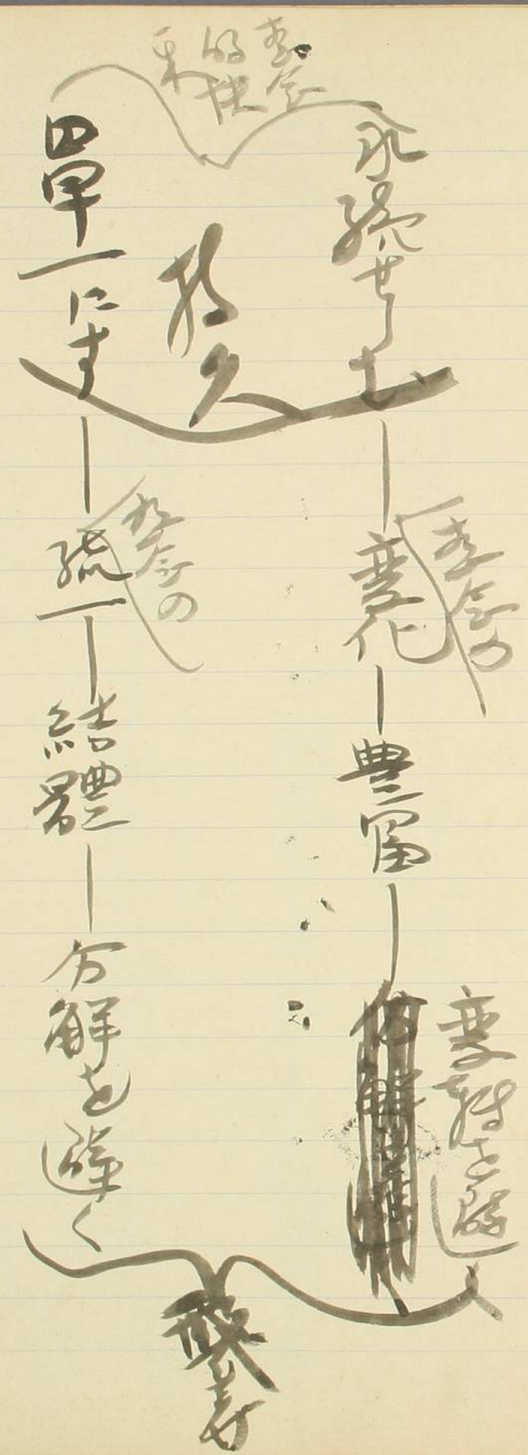
- 情緒的快楽
  - 快楽の生を獲ること
  - 常態
    - 再現を利用す
    - 猶予を流出
- 意的快楽
  - 苦痛を利用す
    - 苦痛を変化して快楽を得る
  - 快楽を苦と獲ること
    - 模様事実の例
    - 戦争

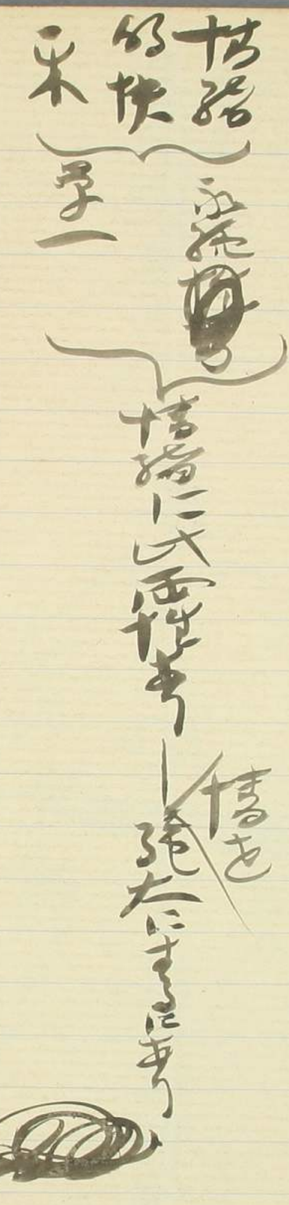
- 快苦を基礎別
  - 次の情態目的にす

絶対快楽

- 現在に苦痛
  - 第一
- 後に苦痛
  - 永続

苦


早一にて
結體
分解を遂く



情の強大―表象の末尾―表象の快苦を強くする

情の醒醒

情者ちから

高金ちから

情者ちから

高金ちから

情者ちから

高金ちから

以下全て

白　紙